



棚田からみなさんへ

感謝状
を
贈呈!

ありがとうを
伝えたい。

つなぐ棚田遺産

TSUNAGU TANADA HERITAGE



棚田地域の維持・保全・振興等に貢献する
企業・大学等の皆様に感謝状をお贈りします。

応募
期間

2023年9月6^水日～10月13^金日まで

表彰には審査がございますので、裏面の詳細情報をご確認くださいませ。

つなぐ棚田遺産

感謝状とは

棚田地域の維持・保全・振興等に貢献する
企業・大学等の皆様に感謝状をお贈りします。



つなぐ棚田遺産について

棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対する、より一層の理解の促進を図ることを目的として、令和4年3月に271の棚田を農林水産大臣が“つなぐ棚田遺産”に認定。

感謝状の趣旨

棚田地域の維持・保全・振興等に貢献する企業・大学等の取組実績を積極的に評価し、推薦する候補企業などに感謝状をお贈りします。

棚田地域振興の取組はSDGsの17の目標に貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



こんな企業様が
棚田地域の振興に貢献されています

オフィシャルサポーター企業様をはじめとして、日本全国の企業様が
つなぐ棚田遺産の取り組みにご協力いただいています。

- ✓ 社会貢献活動をしたい
- ✓ 社員交流の場を持ちたい
- ✓ 社員や家族に農業体験をさせたい
- ✓ 地域みなさんに貢献したい

応募要項

応募方法 1 都道府県による推薦(概ね各都道府県1団体)

都道府県は推薦書を作成し、応募先のアドレスに提出します。
推薦書の様式のダウンロードや推薦方法の詳細については、
農水省ホームページをご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/kansayajyobosyu.html>



応募方法 2 事務局による推薦

応募期間 9月6日(水)～10月13日(金)

応募先 農林水産省「つなぐ棚田遺産感謝状事務局(株式会社マリッジリンク内)」
ml@marriage-link.jp

審査の基準

- 1 対象企業等 概ね各都道府県1企業
- 2 対象となる取組 高齢化や担い手不足等の棚田地域の課題を踏まえた支援に係る取組

特別
感謝状

特に優れた取組を
実施する企業等に贈呈。

感謝状

優れた取組を実施する
企業等に下記各部門から贈呈。

感謝状
対象部門

- 「未来へつなぐ」部門 主に取組年数を考慮
- 「人と人をつなぐ」部門 主に棚田地域数を考慮
- 「クリエイティブ」部門 新しく独創的な取組を考慮

選定委員

池邊 このみ(千葉大学グランドフェロー) 黒田 乃生(筑波大学芸術系教授) 樋田 かおり(株式会社トークナビ代表取締役 / アナウンサー)

中島 淳(福岡県保健環境研究所専門研究員) 中島 峰広(棚田ネットワーク名誉代表 / 早稲田大学名誉教授) 水柿 大地(NPO法人英田上山棚田団理事 / みんなの孫プロジェクト代表)

山路 永司(棚田学会会長 / 東京大学名誉教授) 山本 早苗(千葉大学社会環境学部社会環境学科教授)